

本部淵上委員長、東二運分会斉藤書記長 会社の不当なデッチ上げを暴く！ 報復処分撤回裁判第2回証人尋問

7月13日、報復処分撤回裁判第7回口頭弁論（第2回証人尋問）が東京地方裁判所で開催されました。今回は、原告である組合側から、本部淵上委員長と東京第二運輸所分会斉藤書記長が証言台に立ちました。前回同様、新幹線地本の仲間らは、開廷前に東京駅周辺でビラ配布行動を展開しました。

淵上委員長は、会社のこの間のJR東海労敵視の姿勢や不当労働行為が背景にあること、「デッチ上げ」された当日、斉藤書記長が全く酒の臭いが

しなかったことなどを具体的に証言しました。斉藤書記長は、当日会社の対応がいかに異常であったのかを証言しました。会社側弁護士による反対尋問では、両者とも、堂々と証言しました。

証人尋問終了後、報復処分撤回裁判口頭弁論勝利集会開催し、法廷での闘いが貫徹したことや、最後まで闘うことを全体で確認しました。



街頭でビラ街宣行動を行う仲間たち



真実は一つ！酒気帯びの事実はない！